



## 教育の窓

一 「やさしさ」の実態  
これほどに「やさしさ」が希求される時代もないだ  
う。

裏を返せば、この世紀末、人はあまりに「やさしさ」に飢え、物はよほど、冷めたく、無残に、取り扱われているのかも知れない。

和英辞典をひもとくと、「優しい」の訳には、ジエントル(柔軟)を初め、ス

イート、テンダーハー、カインド、加えて今風にはソフト、で、その「優しさ」の意味合いは、深く、幅広い。

ところが現実は、これらカタカナ語とは正反対の言動を、街や車中や学校でよく見かけることがある。

井上裕吉



## 今、なぜ「やさしさ」なのか

日本特別活動学会常任理事

東京学芸大学講師

井上 裕吉

二 「地球と人にやさしい」

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二

二